

～Open the door to the world!～

無料体験レッスン受付中!! 4月8日(木)スタート! 「外国語講座4月期」・「ちびっこ英会話」参加者募集!

◆外国語講座(韓国語・中国語)

曜日・時間 (火)～(木) 時間は個別問い合わせ

場 所 高瀬町公民館、マリウエーブ

◆ちびっこ英会話

対 象 3歳児～10歳児向け

曜日・時間 (木)・(金) 午後3時～、4時～、5時～

場 所 マリウエーブ、山本町生涯学習センター、高瀬町公民館

国際交流協会賛助会員募集!

国際交流協会の賛助会員になって、国際交流イベントや外国人との交流会に参加しませんか? 会員になると下記のような賛助会員向けの特別イベントへのご案内・ご招待特典があります。

月	イベント(予定)
5月	外国人との粟島探検ツアー
6月	国際理解講座「中国・韓国料理教室」
7月	外国人とのBBQ交流会
8月	海外諸都市訪問団歓迎交流会
10月	外国人とのスポーツ交流会
12月	外国人とのクリスマス交流会
2月	交流サロン

【平成22年度賛助会費】(個人)1,000円 (法人)10,000円

各イベントへの参加費は別途になります。都合によりイベント内容が変更になることがあります。

▶申し込み・問い合わせ(財)三豊市国際交流協会 56-5121(マリウエーブ内・火曜休館) ホームページ <http://www.mitoyo.org/>



目指せ男女共同参画社会
三豊市男女共同参画社会づくり
推進協議会委員を募集します

No.7

応募資格 市内在住で、年2回程度開催する会議に出席できる人

募集人数 3人以内

任期 2年間

応募方法 応募用紙または任意の用紙に必要事項(住所、氏名、生年月日、年齢、職業、電話番号)を記入の上、市の男女共同参画について「をテーマに、1000字程度の論文を添え、提出してください。

募集期間 4月1日(木)～15日(木)
(郵送の場合は、当日消印有効)

選考方法 応募者多数の場合は、選考委員会で決定します。選考結果は、応募者全員に文書で通知します。

報酬 4,000円/半日

委員に選考された場合は、氏名を広報みとよ、ホームページ等で公表します。

応募用紙は政策課・各支所でお渡ししているほか、ホームページからもダウンロードできます。なお、応募書類は返却しませんのでご了承ください。

応募・問い合わせ 政策課 73・3010

非行や犯罪をなくすために

平成21年度2月末までの補導件数は234件で、補導人数は456人でした。中でも中高生の女子の増加が気になります。違反の多くは道路交通違反・校則違反です。



2年に一度の更新と新規隊員を対象としたグリーンパトロール隊員講習会。新規隊員56人と更新者183人が受講。地区内の子どもたちに下校時の安全を呼びかけながら巡回し、不審者対策や防犯にも大変成果を上げています。

- 通報状況(41件)
- 不審者件数(23件)・迷惑行為(4件)・器物破損(3件)
- 白ポスト回収状況(1月未)
- 有害図書(1910冊)・有害ビデオ・DVD等(1611本)
- 放置自転車(62台)
- 落書き件数(11件)でした。

非行や犯罪をなくする条件

夜間街灯で道を明るくするなど、町内の危険箇所を少なくする。声を掛け合う、あいさつを交わすなど、人とのかわりをつくる。自宅周辺の道路や公共施設をきれいにするなど、町の雰囲気さわやかにする。(警察資料より)

少年育成センター

一般用 62-1115
少年相談 62-1116

少年相談コーナー
心子救
相談電話 62・1116

じんけん探訪

太平洋戦争が始まった翌年の春、日本が敵国になったとしてアメリカに住む日系人の人々は老若男女を問わず約12万人が全米の10カ所の人里離れた内陸部や砂漠地帯の強制収容所に収容されました。しかし、同じ敵国のドイツ・イタリア系移民が収容されなかったことは、人種差別以外の何ものでもなかったといえます。1988年、レーガン大統領は、日系人に対する強制収容がいかに人権を無視したものであったかを正式に謝罪しています。



強制収容所の遠景 (香川県出身の写真家 宮武東洋氏親族提供)

文化財を訪ねて

四国の飛翔

大久保謙之丞翁を偲ぶ

笑わしやんすな 百年先は
財田の山から 川舟出して
月の世界へ 往來する

この歌は、江戸末期に現在の財田町に生まれ、明治中期に県会議員として活躍した大久保謙之丞(一八四九～一八九一年)の晩年の作です。何というスケールの大きさでしょう。四国の現在の発展は、およそ二〇年前の謙之丞の構想に端を発したと言えます。

当時、現在の香川県と徳島県をつなぐ道路は非常に険しく、不便極まりないものでした。初め村吏などを務めていた頃より、その克服を考えていた謙之丞は、丸亀から阿波池田を経て高知



大久保謙之丞顕彰碑

にいたる四国新道の開削を提唱、私財を投げ打ってまで事業を進めました。謙之丞はその完成を見ることなく、若くして病没しましたが、国道三三号線の前身である四国新道は、その後愛媛にも延長され、四県をまたぎ全長約二八〇キロにも及ぶものとなりました。

その他、四国初の鉄道の開通、殖産興業のほか、北海道開拓移民などに努めました。それが縁で、現在でも三豊市と北海道の洞爺湖町とは友好都市提携を結んでおり、毎年小学生同士の交流事業が行われています。

さらに、慢性的な水不足に悩まされる香川への吉野川からの導水や、本州との交通に欠かせない瀬戸大橋の架橋を提唱したことは、謙之丞の先見の明をうかがわせます。

三三三号線の戸川交差点から猪ノ鼻トンネルへ向かう道の左側に、大久保謙之丞顕彰碑があります。高さ四メートル、幅二・五メートルに及ぶ巨大な石碑には、謙之丞の偉業について詳しく刻まれており、隣の「石一文字玉塔」とともに、有形文化財に指定されています。毎年四月には、この碑の前で鑑踊りが行われ、満開の桜の下、謙之丞まつりが幕を開けます。